

2009年3月16日

## 2008年度ポーラ・オルビスグループCSR賞 決定 地場産業に経済効果をもたらす事業的CSR活動が受賞

株式会社ポーラ・オルビスホールディングス(本社:東京都品川区 社長:鈴木郷史)は、2008年度グループCSR賞を決定しました。

ポーラ・オルビスグループは、「世界中の人々に笑顔と感動をお届けしたい」を理念に、さまざまなCSR活動を展開しています。本制度は、グループ内において、CSR憲章※別紙参照の理解を深め、広げるため、積極的に取り組み、成果をあげた団体及び個人を表彰するものです。

今回最も高い評価を得た活動は、海洋深層水商材の開発プロジェクトである『POLA DEEP SEA WATERによる地域経済活性化への貢献』です。本業を通して経済効果をもたらすことを狙いとする「事業的CSR」の分野において、他社との協働プロジェクトが受賞するという発展的な結果となりました。

### 『POLA DEEP SEA WATERによる地域経済活性化への貢献』について

2008年2月、新潟県佐渡海洋深層水株式会社との協働により、体に良く飲みやすい海洋深層水を開発、販売。年度内に10億円に迫る売上を達成し、佐渡市に経済の活性化をもたらしました。工場の安定的な稼働による雇用の創出、物流も含めた地域業者と連動した活性化、近隣から「元気な会社」という評判が立つなどの成果を上げたことが高く評価されました。地域との持続性ある結びつきを築きあげ、ポーラの3・9(サンキュー)プロジェクトの先駆的事例となっています。※3・9(サンキュー)プロジェクトの詳細は別紙参照

「POLA DEEP SEA WATER diet support」は、佐渡の沖合、水深332mから汲み上げられる深層水を、現地で新鮮なままボトリング。マグネシウムをはじめミネラルが豊富な海洋深層水に、美容と健康維持に欠かせない亜鉛(Zn)をプラスしました。



授賞式の様子

右から、新潟県佐渡海洋深層水(株)の小川氏と(株)ポーラ 担当の三輪氏

### 《新潟県佐渡海洋深層水(株)小川氏のコメント》

「今回、海洋深層水に多く含まれてしまうナトリウムを減らし、業界ではじめて亜鉛(Zn)を添加した商品を開発するのはとてもチャレンジングでした。健康・美容にこだわるポーラのノウハウと弊社の技術との協働で「POLA DEEP SEA WATER」が誕生したことを嬉しく思います。商品を通じて多くの人々が佐渡の自然に親しみ、地域活性化につながることを願っています。」

【リリースに関するお問い合わせ】株式会社ポーラ・オルビスホールディングス

グループ広報室 TEL 03-3494-7123 / FAX 03-3494-7640

ポーラ・オルビスグループは、「世界中の人々に笑顔と感動をお届けしたい」を理念に、化粧品会社7社をはじめとする25社で構成される企業グループです。

### 【3・9プロジェクトとは】

日本が誇るものづくりの真髄を社会に向けて提案し地域産業の活性化に貢献することを目的に、創業80周年を迎える今年、「3・9プロジェクト」を立ち上げました。プロジェクトの理念に基づきポーラと地域の生産者が力を合わせて作り上げた「日本のよいもの」をお届けします。

### 日本のよいものを未来まで



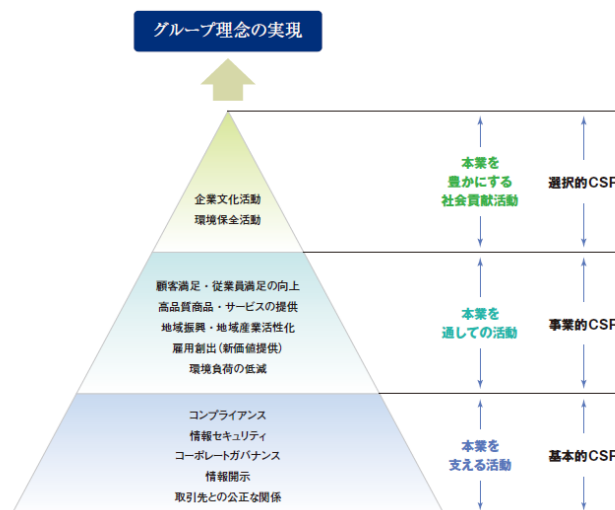
日本 世界 地域 匠  
 デザイン 伝統 革新 発見  
 経済 持続 もてなし 協働

### 3・9 プロジェクトロゴ

#### 【ポーラ・オルビスグループが考える CSR】

ポーラ・オルビスグループでは、企業の永続性・持続性を高めるために3つの領域の CSR 活動を積極的に取り組んでいます。

- ◆ 基本的 CSR:コンプライアンスなど、「絶対にやらなければならないこと」。
- ◆ 事業的 CSR:地域産業活性化など、本業を通じたステークホルダーとの協働による活動。
- ◆ 選択的 CSR:文化活動、環境保全活動など、社会から期待され、本業を豊かにする活動。



### 2008 年度「ポーラ・オルビスグループ CSR 賞」受賞者一覧

受賞	対象者	テーマ
社長賞	新潟県佐渡海洋深層水(株) (株)ポーラ 多様化管理部 多様化事務センター 担当者	POLA DEEP SEA WATER による 地域経済活性化への貢献
優秀賞	(株)ピーオーメディアサービス 埼玉工場枚葉機チーム	業界初の速乾印刷技術が実演会で高い評価！ 印刷生産性向上にも成功
	(株)ピーオーテクノサービス サウスポット静岡設備担当	サウスポット静岡(大規模インテリジェントビル)の 省エネルギー低コスト化の推進
努力賞	(株)ポーラ ポーラ化成工業(株) (株)ポーラ・オルビスホールディングス 「TABLE FOR TWO」担当者	国際的な社会貢献 「TABLE FOR TWO」の導入と推進
	(株)dc お客さま相談室	お客さまの声の全社共有化による 顧客対応品質向上
	ポーラ化成工業(株) 静岡工場 袋井工場 担当者	「エコポイント褒賞制度」と「社内エコ検定」 導入による従業員への環境意識向上
	(株)ポーラ お客さま相談室 担当者	消費者センター相談員及び消費者への 『化粧品正しい使い方』等 の啓発活動の継続実践
	オルビス(株) CRM本部 コールセンター統括部チーム お客様満足推進チーム 受注業務部チーム	パート主体の職場改善による 接客品質の目覚ましい向上と業務効率化の実現
(株)ポーラ 人事部 労務チーム	リフレッシュ休暇制度導入による ワーク・ライフ・バランスの推進	
特別賞	(財)ポーラ伝統文化振興財団 (財)ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館 (株)ポーラ・オルビスホールディングス ポーラ文化研究所 企画担当者	能登半島地震復興の支援として、 「ポーラコレクション 美への憧れ 能登半島地震復興祈念」展への協力・企画・実行

## ポーラ・オルビスグループCSR憲章：2007年6月制定

ポーラ・オルビスグループは、創業以来培ってきた「喜ばれることに喜びを」の精神で、愛され信頼されるブランドを目指してきました。この精神を育みながら、「良き企業市民として、社会に対して責任を果たし、貢献していく」、これがわたしたちが目指すCSR (Corporate Social Responsibility) 活動です。

そのために、わたしたちは法令及び社会倫理を遵守するとともに、社員一人ひとりが、「喜ばれること」を世界中に広げていく行動の拠りどころとしてCSR憲章を定め、これを実践します。

### お客さまとともに

わたしたちは、サイエンスに基づいた高品質な商品と一人ひとりを見つめたサービスを通して、美しく健やかな生活を実現します。

### お取引先とともに

わたしたちは、すべてのお取引先と公平で公正な関係を維持し、良きパートナーとして共に発展します。

### 従業員とともに

わたしたちは、一人ひとりが笑顔で生き活きと働きながら、その能力を存分に発揮し成長できる職場をつくります。

### 株主・投資家とともに

わたしたちは、美と健康に関わる事業をグローバルに展開し、企業価値を継続的に高めます。

### 環境とともに

わたしたちは、環境保全に積極的に取り組み、持続可能な地球環境づくりに努めます。

### 社会とともに

わたしたちは、芸術・文化・ボランティア活動を通して、心豊かで美しい社会・地域づくりに貢献します。